

第 13 表

都 道 府 県 別 林 業 概 況

※は「1980年世界農林業センサス」の結果である。林家とは保有山林が10a以上ある世帯のことで、林業事業体を含んでいない。

都道府県	※林家数(昭55.2.1)			林野面積 (昭50.1.1)	森林面積 (昭50.1.1)	保安林面積 (昭55.3.31)	造林面積 (昭和54年中)	森林伐採 (皆伐)面積 (昭和54年中)	素材生産高 (昭和54年中)	
	総 数	農 家 林 家	非農家林家							
戸				ha				千m <sup>3</sup>		
全 国	2 531 261	1 981 352	549 909	25 010 973	24 500 331	7 264 964	253 900	180 914	33 270	
北海道	78 369	49 958	28 411	5 663 641	5 361 533	1 603 208	89 155	31 373	8 299	
青森県	47 676	40 041	7 635	658 318	636 980	206 487	7 231	4 611	1 305	
岩手県	76 304	66 128	10 176	1 177 243	1 133 127	311 475	13 144	10 763	1 732	
宮城県	46 188	38 923	7 265	422 745	418 861	134 810	3 895	3 763	603	
秋田県	60 377	52 201	8 176	842 210	817 135	192 720	11 273	9 788	1 524	
山形県	49 889	42 349	7 540	648 626	645 761	201 777	4 288	3 560	498	
福島県	90 346	81 319	9 027	954 895	943 646	254 637	8 979	7 757	1 303	
茨城県	58 534	52 437	6 097	215 320	214 781	28 004	1 265	2 774	505	
栃木県	40 599	34 894	5 705	360 740	360 040	156 672	3 181	2 776	602	
群馬県	33 724	26 987	6 737	410 498	407 713	196 978	3 842	2 941	484	
埼玉県	32 515	22 272	10 243	130 222	130 217	43 632	773	656	134	
千葉県	66 285	53 532	12 753	170 439	168 887	13 134	693	1 001	167	
東京都	60 714	7 854	52 860	79 290	78 734	13 689	128	159	97	
神奈川県	35 794	14 810	20 984	92 403	92 403	44 952	395	885	44	
新潟県	95 329	79 859	15 470	778 777	769 231	349 210	3 827	3 598	408	
富山県	23 246	19 224	4 022	236 801	236 793	183 003	950	927	87	
石川県	36 392	29 502	6 890	284 756	281 636	65 213	2 304	2 542	172	
福井県	33 244	27 253	5 991	309 845	309 244	112 651	4 156	4 182	217	
山梨県	25 521	22 815	2 706	331 148	328 699	184 618	2 185	2 116	204	
長野県	92 644	82 695	9 949	1 011 853	1 006 160	468 675	4 888	3 999	896	
岐阜県	64 162	50 405	13 757	853 861	852 505	331 622	7 925	7 264	1 050	
静岡県	55 734	46 224	9 510	488 320	482 278	146 358	2 692	2 198	705	
愛知県	59 771	30 456	29 315	227 706	226 486	33 154	1 162	1 516	324	
三重県	52 023	41 913	10 110	380 029	378 812	70 428	1 700	1 720	578	
滋賀県	26 106	21 946	4 160	206 266	206 184	56 995	2 049	2 001	168	
京都府	45 231	34 305	10 926	345 705	345 383	70 483	1 970	2 101	252	
大阪府	34 256	7 400	26 856	58 616	58 383	9 834	367	345	35	
兵庫県	85 197	64 325	20 872	572 533	567 614	156 278	3 613	3 035	419	
奈良県	22 260	17 008	5 252	287 665	287 602	45 193	1 994	1 548	698	
和歌山県	28 550	22 042	6 508	361 793	361 715	88 365	2 498	2 226	413	
鳥取県	31 941	28 402	3 539	257 155	256 224	124 609	2 406	2 108	298	
島根県	65 068	54 729	10 339	521 693	513 219	158 722	6 393	6 043	604	
岡山県	86 396	74 754	11 642	489 708	485 317	146 816	4 960	4 390	568	
広島県	105 843	85 925	19 918	625 722	620 708	216 455	4 305	4 086	616	
山口県	72 579	58 259	14 320	436 760	429 896	77 039	3 109	3 066	493	
徳島県	34 945	29 781	5 164	312 426	311 873	79 544	2 279	2 082	368	
香川県	23 863	19 853	4 010	90 374	90 279	20 285	524	543	83	
愛媛県	56 112	47 838	8 274	395 891	395 311	94 575	2 996	3 043	728	
高知県	48 314	34 749	13 565	582 406	579 427	85 696	5 386	5 067	807	
福岡県	51 644	36 001	15 643	218 627	218 608	42 697	1 367	1 751	386	
佐賀県	28 480	24 638	3 842	105 463	105 256	25 644	988	951	160	
長崎県	53 653	43 198	10 455	237 957	235 766	22 251	2 113	2 012	180	
熊本県	67 634	56 008	11 626	458 194	446 450	106 039	4 366	3 125	908	
大分県	63 436	54 381	9 055	451 658	445 158	93 094	7 163	6 096	668	
宮崎県	57 295	46 015	11 280	588 724	586 100	117 263	6 735	6 085	1 294	
鹿児島県	118 107	100 765	17 342	583 988	581 072	71 628	6 050	5 902	1 167	
沖縄県	8 971	4 979	3 992	92 963	91 124	8 352	238	439	19	

第 7 章  
水 産 業

### 第7章 水産業

#### 概況

本府の漁業は、瀬戸内海に属する大阪湾の東部約660平方キロメートルを主要漁場とし、海岸線から1000~2000メートル以内は漁業権漁場、その沖合は入会漁場となっている。

南北に連なる屈曲の少ない単調な海岸線は府下8市4町にまたがっている。

漁港は昭和55年3月末日現在で12港、そのうち第1種は8港、第2種他は4港となっている。

外洋からの回遊魚は少なく、内湾性、内海性の魚介類が大部分を占めている。主なものは「いわし」、「ほら」、「かれい類」、「すずき」、「あじ」、「えび」、「たこ」などである。本府の漁場は狭いが、流入河川が多く餌料生物が豊富なため、漁業生産力は瀬戸内海でも高い水域となっている。

漁獲量は、昭和51年から53年にかけて毎年4万トンを超えていたのが、54年に2万4千トンまで落ち込んだものの、55年には3万トンの水準に回復した。

#### 漁業経営体数と漁船数

昭和53年11月1日現在実施の第6次漁業センサスの結果、本府の漁業経営体数は、第5次漁業センサス（昭和48年11月1日実施）の835経営体から44経営体（5.3%）減少して、791経営体となった。このうち、個人経営体は750経営体で、総数の94.8%を占めている。

登録漁船数は、昭和55年12月末日現在では1588隻で、前年の1531隻より57隻（3.7%）の増加となっている。

このうち、動力船は1543隻で前年の1482隻より61隻（4.1%）の増加、無動力船は45隻で前年の49隻から4隻（8.2%）の減少となっている。

#### 漁労日数と漁獲量

昭和55年中に漁業を営んだ日数は延べ10万2445日で、前

年の9万6503日より5942日（6.2%）多くなっている。

総漁獲量は3万800トンで、前年の2万4682トンより6117トン（24.8%）の増加となっている。

漁獲量を市町別にみると、岸和田市が1万9043トンで総漁獲量の61.8%を占め、次いで堺市が3843トンで同じく12.5%を占め、この両市だけで全体の74.3%を占めている。

漁業種類別にみると、まき網が1万7181トン（総漁獲量の55.8%）で最も多く、次いでパッチ網が9997トン（同32.5%）、底びき網が2244トン（同7.3%）となっている。この3漁業で全体の95.5%を占めている。

又、魚種別にみると、魚類が2万9368トン（総漁獲量の95.4%）、水産動物が1393トン（同4.5%）、海藻類が21トン（同0.1%）、貝類が18トン（同0.1%）となっている。魚類のうち「いわし類」は1万5017トンで51.1%を占めている。

#### 内水面漁業漁獲量

昭和55年中の内水面漁業漁獲量は30.0トンで、前年の31.8トンから1.7トン（5.4%）の減少となっている。

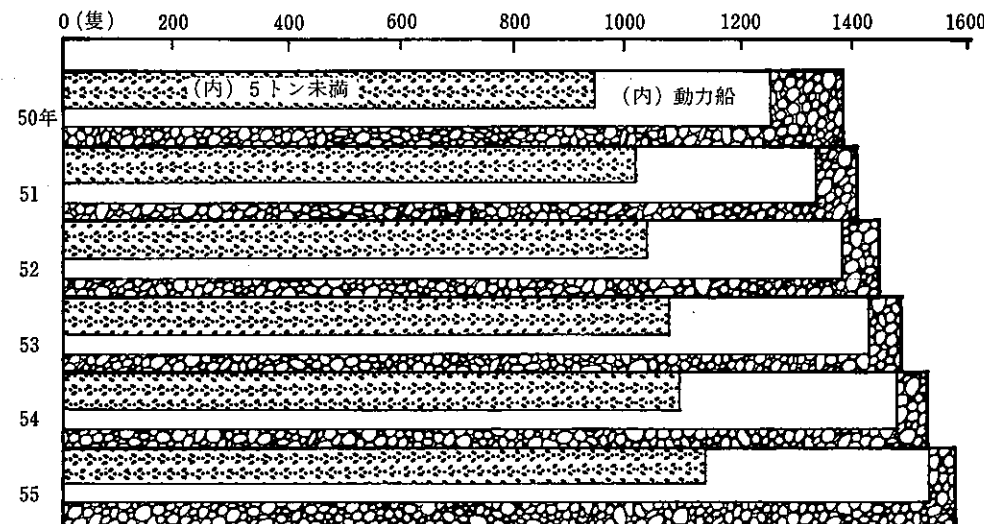
主な魚種別にみると、あゆが13.2トン（総漁獲量の44.0%）で最も多く、次いでふなが4.0トン（同13.4%）、こいが2.6トン（同8.7%）、うなぎが2.4トン（同8.0%）となっている。

#### 内水面養殖業収獲量

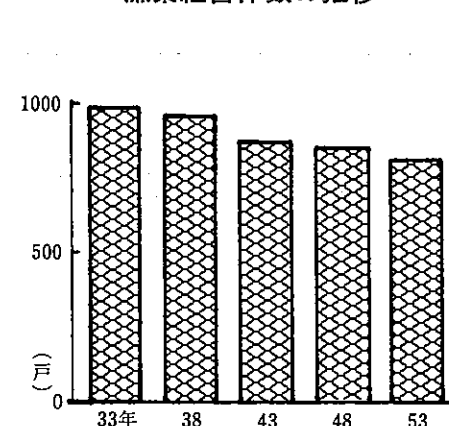
昭和55年中の内水面養殖業収獲量は488.3トンで、前年の587.0トンから98.7トン（16.8%）の減少となっている。

養殖魚種別に主なものをみると、ふな養殖が285.8トン（総収獲量の58.5%）で最も多く、次いでこい養殖が99.8トン（同20.4%）、うなぎ養殖が28.0トン（同5.7%）となっている。

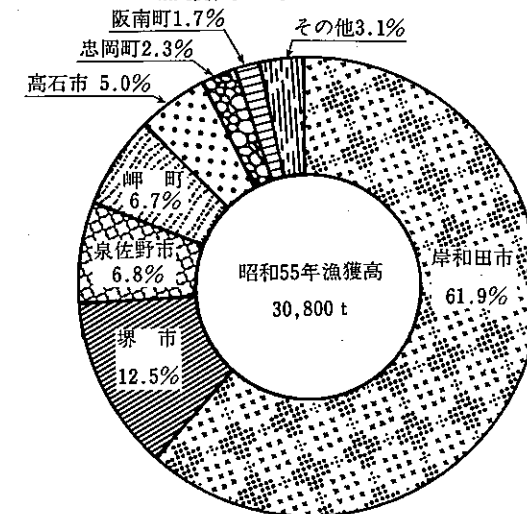
#### 漁船数の推移



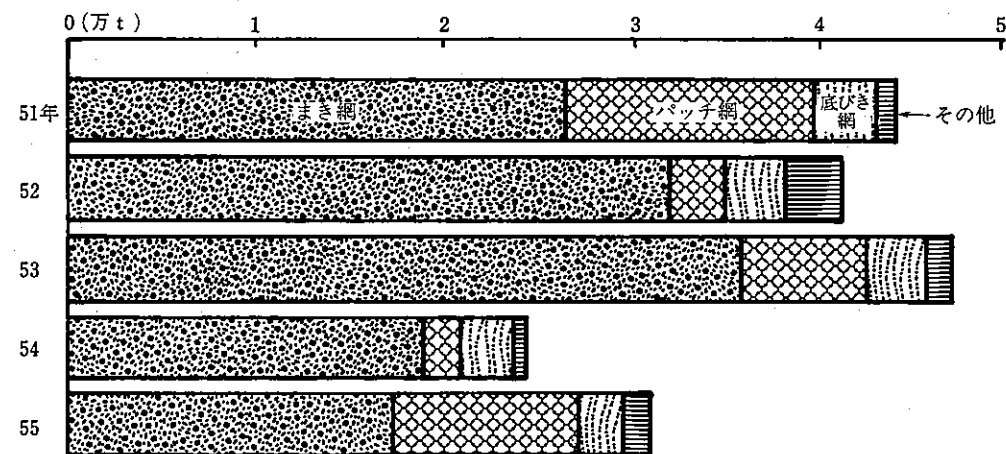
#### 漁業経営体数の推移



#### 漁獲高の市町村別内訳



#### 漁業種類別漁獲高(海面)



第1表

市町別、経営組織別漁業経営体数(海面)

本表のうち昭和48年は11月1日現在「第5次漁業センサス」、昭和53年は11月1日現在「第6次漁業センサス」によるものである。

Table with columns for City/Town (市町), Year (昭和48年, 昭和53年), and Organization Type (総数, 個人経営, 会社経営, etc.).

資料 大阪府企画部統計課調

第2表

漁港及び製氷・冷凍工場数

漁港は各年3月末現在、そのうち第1種とは、その利用範囲が地元漁業を主とするもの、第2種とは、その利用範囲の広いもの。製氷、冷凍工場は1月1日現在、そのうち実工場数は製氷・冷蔵などを併設しているものを1として計上、各設備ごとの工場数は当該設備を所有する工場数を示す。なお、能力のうちt/Dは日産能力。

Table with columns for Year (年次), Fishery Port (漁港), and Ice/Cooling Factory (製氷・冷凍工場) with sub-columns for types and capacity.

資料 農林水産省統計情報部「第56次農林水産省統計表」

第3表

市町別、魚種

本表は「海面漁業漁獲統計調査」による。

Table with columns for City/Town (市町), Total Catch (総数), and various Fish Species (魚類) such as いわし, あじ, ぼら, etc.

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第4表

市町別漁船数

本表は各年12月1日現在の登録であり、監視船、試験船を除く。

Table with columns for City/Town (市町), Total Number (総数), Power Type (無動力船, 動力船), and Fishing Port (漁港数).

資料 大阪府農林部農政課水産室調

別漁獲高(海面)

Table with columns for Species (貝類, 水産動物, 海草類) and Catch Data (総数, いか, たこ, etc.).

第5表

市町別、漁業種類別漁獲高 (海面)

本表は「海面漁業漁獲統計調査」によるものである。

Table with columns for City/Town, Total Catch, and various fishing gear types (Bottom trawl, Maki net, Sashi net, etc.) and fish types (Small mesh, Pouch net, etc.).

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第6表

漁業種類別漁労日数 (海面)

本表は「海面漁業漁獲統計調査」によるものである。採貝のうち漁船非使用分については出漁日数は含まれていない。

Table with columns for Year, Total Days, and various fishing gear types and fish types.

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第7表

内水面漁業漁獲高

本表は「内水面漁業漁獲統計調査」によるものである。

Table with columns for Year, Total Catch, and various fish types (Maki, Ayu, etc.).

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第8表

内水面養殖食用魚収獲量

本表は「内水面漁業養殖業調査」によるものである。

Table with columns for Year, Total Catch, and various fish types (Ayu, Trout, etc.).

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第9表

主要水産加工物種類別生産量

本表は「水産加工統計調査」によるものである。

Table with columns for Year, Processing Type (Dried, Canned, etc.), and various fish products (Surimi, etc.).

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第10表

観賞魚販売量

本表は「内水面漁業養殖業調査」によるものである。

Table with columns for Year, Total Sales, and various观赏 fish types (Koi, Goldfish, etc.).

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第11表

漁家経済の概況 (54年瀬戸内海区)

本表は「漁業経済調査」による。注) 1)漁家所得=漁業所得+漁業外事業所得+事業外所得 2)経済余剰=漁家所得-(租税公課諸負担+家計費)

Table with columns for Stage, Total Income, and various economic indicators (Net Income, etc.).

資料 農林水産省統計情報部「第56次農林水産省統計表」

第12表

都道府県別水産概況(海面)

(a)は翌年1月1日現在。(b)の総隻数は「漁船法」による水産庁調査のもので各年12月31日現在の海水動力船である。総トン数は、(a)が使用した動力船で、翌年1月1日現在。(c)は翌年3月31日現在。なお、総数には滋賀県の第1種漁港20を含む。(d)は遠洋漁業と沿岸、沖合漁業の合計であり、捕鯨業、海面養殖業は含まない。(e)の経営体数は種類別に営んだ経営体数を合計したものであり延経営体数である。

都道府県	(a) 漁業経営体数		(b) 漁船数		(c) 漁港数		(d) 漁獲高	(e) 養殖業	
	総数	(内) 個人経営体	総隻数	総トン数	総数	(内) 第1種地元漁業を主とするもの		経営体数	収獲量
昭和50年	227 452	219 530	345 879	2 173 846	2 832	2 164	9 573 068	82 734	772 741
51	224 610	216 398	359 110	2 169 948	2 829	2 130	9 605 283	79 046	849 909
52	222 395	214 172	373 066	2 101 077	2 851	2 152	9 694 699	76 370	861 389
53	217 734	210 123	412 423	2 024 211	2 860	2 162	9 681 262	74 048	917 244
昭和54年	219 112	210 241	423 820	2 010 746	2 872	2 174	9 476 793	72 999	879 187
北海道	26 816	24 784	53 490	192 674	260	198	1 836 679	5 328	47 467
青森県	7 507	7 330	15 765	99 441	83	67	472 167	2 357	15 843
岩手県	8 764	8 578	23 164	37 558	114	90	220 345	9 840	61 576
宮城県	7 674	7 440	15 721	124 479	144	127	495 600	8 875	77 113
秋田県	1 695	1 551	3 461	8 475	19	11	18 661	672	571
山形県	777	752	1 455	5 548	15	12	13 148	51	15
福島県	1 482	1 401	2 403	32 411	14	9	313 800	185	1 198
茨城県	994	961	1 884	27 598	24	16	395 809	2	18
千葉県	6 820	6 624	13 442	30 592	70	46	343 651	2 321	16 281
東京都	1 300	1 245	2 006	350 918	25	19	1 059 588	—	—
神奈川県	2 218	2 061	4 460	47 355	24	17	96 446	1 049	3 435
新潟県	3 618	3 484	7 522	16 688	65	48	121 269	919	2 144
富山県	998	846	1 996	12 701	15	9	48 267	40	88
石川県	3 736	3 596	7 526	29 639	69	50	129 441	282	4 660
福井県	2 244	2 137	4 143	14 356	45	32	34 798	238	855
静岡県	4 547	4 167	7 818	85 404	49	33	263 121	612	7 188
愛知県	4 942	4 789	9 107	16 973	33	15	110 920	2 971	32 780
三重県	10 686	10 303	19 535	67 134	71	42	201 058	7 387	50 326
京都府	1 477	1 410	3 505	4 162	38	29	44 099	245	950
大阪府	803	759	1 531	4 649	12	8	24 682	118	2 379
兵庫県	5 851	5 286	9 894	35 308	60	43	102 181	1 247	50 566
和歌山県	4 503	4 309	8 346	28 646	99	82	61 274	347	6 561
鳥取県	1 413	1 314	3 129	21 565	17	13	213 196	1	451
島根県	4 584	4 223	10 110	28 261	85	56	249 076	678	3 103
岡山県	2 714	2 626	5 435	7 728	27	19	13 623	908	25 658
広島県	5 774	5 686	10 184	22 475	46	25	28 745	1 363	136 880
山口県	9 241	8 989	17 847	77 656	96	53	286 519	1 494	27 637
徳島県	3 375	3 232	6 808	15 095	29	16	69 358	1 351	14 737
香川県	4 163	4 007	8 834	17 667	92	85	69 853	1 725	22 450
愛媛県	10 043	9 856	18 383	43 815	195	167	143 152	2 378	54 303
高知県	5 514	5 237	12 760	68 131	92	79	107 817	780	20 575
福岡県	6 885	6 658	10 203	114 233	65	40	294 689	4 083	40 075
佐賀県	4 806	4 739	13 141	22 899	52	38	60 458	2 797	47 011
長崎県	18 925	18 392	36 251	154 148	276	232	953 251	3 358	37 450
熊本県	11 454	11 336	16 922	23 351	105	78	123 770	3 223	29 216
大宮県	6 004	5 924	11 184	23 537	110	96	112 322	1 761	16 028
鹿兒島県	2 423	2 286	4 604	25 781	23	11	126 978	214	4 157
沖縄県	7 789	7 442	14 049	56 279	123	81	148 450	1 330	16 249
	4 553	4 481	5 802	15 414	71	62	68 535	469	1 143

第 8 章  
製 造 業